



一般社団法人経営研究所
公益財団法人日本生産性本部 経営アカデミー 共催
経営アカデミー創設60周年記念

故 野中郁次郎先生追悼セミナー

～その功績を振り返る～

日時： 2025年4月19日（土）15:00～16:20
会場： 日本工業倶楽部 2階 大会堂
東京都千代田区丸の内1-4-6
参加者： 経営研究所、経営アカデミー関係者
参加費： 無料
開催形式： 会場（100名） および オンラインライブ配信

お申込み

QRコードまたはURLからフォームを開き、必要事項をご入力ください。



<https://forms.office.com/r/8ehirprJuH>

※お申込みは先着順とさせていただきます。
会場参加が満席になりました場合は、恐れ入りますが、オンラインでのご参加をご案内申し上げます。

次 第

- 15:00 経営アカデミー学長挨拶
経営アカデミー学長 一橋大学 名誉教授
早稲田大学 ビジネス・ファイナンス研究センター 研究院教授 沼上 幹
- 15:15 野中先生の人と功績
慶應義塾大学 名誉教授 奥村 昭博 氏
エーザイ株式会社 代表執行役CEO 内藤 晴夫 氏
- 15:45 パネルディスカッション
慶應義塾大学 名誉教授 奥村 昭博 氏
エーザイ株式会社 代表執行役CEO 内藤 晴夫 氏
多摩大学大学院教授 川田 英樹 氏・
一橋大学野中研究室研究員 川田 弓子 氏（『野性の経営』共著者）
経営アカデミー学長 沼上 幹
- 16:15 終わりに
いの ゆきほ
野中郁次郎先生ご息女 猪野 幸峰 様よりご挨拶
- 16:20 終了
- 進行 学習院大学 名誉教授
一般社団法人経営研究所 代表理事 内野 崇





開催にあたって

野中 郁次郎 一橋大学名誉教授が1月25日にご逝去されました。生前の功績を称え、その歩んだ道のりと素晴らしいお人柄を語り合う機会として、生前からご縁の深かった経営研究所（所長 藤本 隆宏 東京大学 名誉教授）と経営アカデミーの共催の形で、追悼の会を催したくご案内を申し上げます。

一橋大学にあって、野中先生と長年にわたり学究生活を共にされた、早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター 研究院教授にして、経営アカデミー学長の沼上 幹氏には、野中先生の経営学への貢献を語っていただきます。

共同研究者のお一人として野中先生をよく知る慶應義塾大学名誉教授の奥村 昭博氏にその功績やお人柄を振り返っていただきます。

併せてエーザイ株式会社の内藤 晴夫 代表取締役CEOには、SECIモデルの実践を通して見えてくる野中先生の功績を語っていただきます。

また、最後のシンポジウムにおいて、冒頭で野中先生との対話を通して、優れた経営者が持つ「野生性」を取り上げた『野性の経営』共著者である川田 英樹氏・川田 弓子氏ご夫妻に、近年の野中先生の研究と野中先生の経営リーダーへの想いを語って頂きます。併せてご参加のゲストの皆様にも、野中先生のお人となり、思い出などをお話し頂く予定でございます。

全体の司会進行は、共催の両組織と長きにわたる関係を有し、生前から野中先生とも親交の厚かった内野 崇 学習院大学 名誉教授が務める予定でございます。

野中 郁次郎先生が経営書を書くとき、経営者について語る時、常に「人間とは何か」、人間が求め続ける「善さとは何か」を問い続けていました。

日本生産性本部主催「経営革新特別委員会」の座長として、人間への想い、知を創り出すことへの想いを、以下のように語っておられました。

「経営とは、新たな知を創造し続けることで継続していきます。そのための理論として提案しているのが知識創造理論です。経営を手段で捉えると分析に偏ってしまいます。過去の後追いになってしまいます。新たな知を創造するという観点から考えるとなかなか飛躍することができません。

今、ここで何をやりたいのかというコンテクストを見ながら、場合によって危うい判断の中でやってみる。しかしそこにはただやみくもにやるというのではなく、創業以来受け継がれてきた共通善があります。『善』とは何かを共有しながら実践する。絶えず生き生きとして流れている知を文脈に応じて把握する能力を組織全員が身に着けたとき、何が起ころうとも、弾力的、創造的にリアルタイムで対応できる組織ができます。しかも全員が何か世のため人のために善いことをやりたいと思っている。その実践力を構築したとき、本当に優れた、したたかな組織になるのです。

知識が知識たる所以を考えると、個人の想いだけにとどまらず、それを社会的に正当化して普遍の真・善・美につなげていって、はじめて万人が共有できる知になるわけです。」（塩野谷 祐一 一橋大学名誉教授ご講演の会にて野中先生ご発言より抜粋）

なお、同氏は、2008年5月号「Wall Street Journal」より、世界で最も影響力のあるビジネス思想家20人に選ばれ、2017年には、母校のカリフォルニア大学バークレー校ハース・ビジネススクールより、同大学最高賞の生涯功績賞を史上5人目として授与されました。

人に寄り添い、普遍の価値を追い求めた経営学者だからこそ、その功績は偉業と呼ばれているのではないのでしょうか。

（文責 経営アカデミー 梅村 政靖）





野中郁次郎先生のご略歴

1935年東京都生まれ。1958年早稲田大学政治経済学部卒業。
カリフォルニア大学バークレー校経営大学院にてPh.D.取得。
一橋大学名誉教授、日本学士院会員。
2017年カリフォルニア大学バークレー校経営大学院より「生涯功労賞」を受賞。
知識創造理論の世界的権威。

『組織と市場』（日経・経済図書文化賞、千倉書房）、『失敗の本質』（共著、ダイヤモンド社）、The Knowledge-Creating Company（共著、Oxford University Press、邦訳『知識創造企業』）、The Wise Company（共著、Oxford University Press、邦訳『ワイズカンパニー』）、『「失敗の本質」を語る』（共著、日経プレミアシリーズ）、『知的機動力の本質』（中央公論新社）など著書多数。



経営研究所並びに経営アカデミーにおける 野中先生ご指導の軌跡

経営研究所においては、1980年代よりゲスト講師を長きにわたりお務め頂き、2013年より当研究所名誉顧問として、同研究所の発展に大きな功績を残されました。

併せて野中先生は、経営アカデミーにおいて、1973年から指導講師を務められ、2000年に学長、2008年に名誉学長にご就任いただき、約半世紀に亘り、経営人材の育成にご尽力いただきました。

1973年～1981年	マーケティングコース	グループ指導講師
1982年～2001年	経営戦略コース	コーディネーター
2001年～2007年	組織マネジメントコース	コーディネーター
2000年～2008年	経営アカデミー学長	
2008年～2025年	経営アカデミー名誉学長	

